



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月28日

上場会社名 株式会社ユアテック 上場取引所 東  
 コード番号 1934 URL <https://www.yurtec.co.jp/>  
 代表者(役職名)取締役社長 社長執行役員 (氏名)小林 郁見  
 問合せ先責任者(役職名)経理部長 (氏名)堀籠 昌広 TEL 022-296-2111  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	257,204	5.8	16,185	53.8	17,302	45.6	11,982	59.6
2024年3月期	243,171	7.0	10,523	10.3	11,885	13.2	7,510	14.5

(注) 包括利益 2025年3月期 13,421百万円( 36.0%) 2024年3月期 9,871百万円( 37.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年3月期	円 銭 169.92	円 銭 —	% 8.3	% 7.4	% 6.3
2024年3月期	104.83	—	5.4	5.2	4.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年3月期	百万円 233,554	百万円 147,713	% 63.2	円 銭 2,150.42
2024年3月期	231,479	142,406	61.5	1,986.45

(参考) 自己資本 2025年3月期 147,650百万円 2024年3月期 142,345百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年3月期	百万円 15,078	百万円 △5,803	百万円 △6,836	百万円 47,688
2024年3月期	7,798	4,318	△3,368	45,406

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 14.00	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 42.00	百万円 3,009	% 40.1	% 2.2
2025年3月期	—	23.00	—	45.00	68.00	4,738	40.0	3.3
2026年3月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00		40.5	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

本日公表の「剰余金の配当(増配)に関するお知らせ」をあわせてご覧ください。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,000	3.8	16,700	3.2	17,500	1.1	12,200	1.8	177.68

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	69,191,462株	2024年3月期	72,224,462株
② 期末自己株式数	2025年3月期	530,023株	2024年3月期	566,064株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	70,518,335株	2024年3月期	71,638,679株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	228,759	3.0	13,923	41.7	15,310	33.0	10,926	48.0
2024年3月期	222,098	6.0	9,824	8.3	11,513	9.9	7,380	2.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	154.94	—
2024年3月期	103.03	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	202,422	126,507	62.5	1,842.48
2024年3月期	204,381	123,612	60.5	1,725.02

(参考) 自己資本 2025年3月期 126,507百万円 2024年3月期 123,612百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	239,000	4.5	14,500	4.1	16,000	4.5	11,500	5.2	167.49

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	14
(セグメント情報) .....	15
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	21
(3) 株主資本等変動計算書 .....	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	24
(継続企業の前提に関する注記) .....	24

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果もあり、個人消費は持ち直しに一部足踏みが残るものの、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復傾向となりました。

建設業界においては、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資は持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもと、当社は「2030ビジョン」および「中期経営計画（2024-2028）」に基づき、創業以来の事業エリアである「東北・新潟」における事業のさらなる深化を前提に、4つの重点事業（「東北・新潟以外」「海外事業」「再エネ関連工事」「リニューアル工事」）を展開し、事業拡大をはかってまいりました。

「東北・新潟」における屋内配線・空調管工事では、大型工場・大型商業施設等の受注拡大や付帯する情報通信工事の受注などに注力しており、電力インフラ設備工事においては、社会生活に欠かせない電力の安定供給に貢献していくとともに、送配電設備の計画的な更新工事や基幹送電網整備工事の受注拡大をはかってまいりました。

また、「東北・新潟以外」においては、新規成長分野であるデータセンター工事の受注拡大や、隣接営業エリアへの進出に取り組んでまいりました。

加えて、昨年10月に策定した「ユアテック人財戦略」の主要施策である「人財確保」「人財育成」「労働環境」「エンゲージメント」に資する施策の展開により人財の維持・育成に努めるとともに、デジタル技術の活用による現場業務の効率化、経理業務や契約業務のデジタル化、学習管理システム導入などの継続的なDXの推進により、経営基盤の強化に努めてまいりました。

当社グループの当連結会計年度の経営成績は、豊富な手持工事量を背景に当社および海外子会社において大型工事が順調に進捗したことなどにより、売上高は 257,204百万円となり、前連結会計年度に比べ 14,032百万円（5.8%）の増収となりました。

営業利益は、売上高の増加に加え、人件費・外注費などのコスト上昇分が適正に工事価格へ反映されるよう努めたことや、原価管理の徹底による工事採算性の向上により 16,185百万円となり、前連結会計年度に比べ 5,661百万円（53.8%）の増益となりました。経常利益は 17,302百万円となり、前連結会計年度に比べ 5,417百万円（45.6%）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は 11,982百万円となり、前連結会計年度に比べ 4,472百万円（59.6%）の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### (設備工事業)

当社グループの中核をなす設備工事業の経営成績は、外部顧客への売上高は 254,052百万円となり、前連結会計年度に比べ 14,088百万円（5.9%）の増収、セグメント利益は 15,381百万円となり、前連結会計年度に比べ 5,398百万円（54.1%）の増益となりました。

#### (その他)

その他の事業の経営成績は、車両・事務用機器・工事用機械等のリース事業、警備業ならびにミネラルウォーターの製造業等を中心に、外部顧客への売上高は 3,151百万円となり、前連結会計年度に比べ 56百万円（△1.8%）の減収、セグメント利益は 875百万円となり、前連結会計年度に比べ 233百万円（36.4%）の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産合計は 233,554百万円となり、前連結会計年度末に比べ 2,075百万円増加いたしました。これは、電子記録債権が 2,041百万円、投資有価証券が 855百万円減少した一方、有価証券が 5,212百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は 85,840百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3,232百万円減少いたしました。これは、支払手形・工事未払金等が 2,178百万円、短期借入金が 1,104百万円増加した一方、電子記録債務が 6,749百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は 147,713百万円となり、前連結会計年度末に比べ 5,307百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が 3,877百万円、退職給付に係る調整累計額が 1,280百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 2,282百万円増加し、47,688百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は 15,078百万円（前連結会計年度比 7,280百万円増加）となりました。これは、法人税等の支払額が 4,573百万円、仕入債務の減少による支出が 4,334百万円となった一方、税金等調整前当期純利益が 17,261百万円、減価償却費が 4,474百万円、立替金の減少による収入が 2,696百万円となったことなどによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は 5,803百万円（前連結会計年度比 10,122百万円増加）となりました。これは、投資有価証券の売却および償還による収入が 1,004百万円となった一方、有形固定資産の取得による支出が 4,001百万円、定期預金の預入による支出が 2,754百万円となったことなどによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は 6,836百万円（前連結会計年度比 3,468百万円増加）となりました。これは、自己株式の取得による支出が 4,511百万円、配当金の支払額が 3,643百万円となったことなどによるものです。

#### (4) 今後の見通し

わが国経済の先行きは、物価高の影響による消費支出の低迷が続く懸念や米国政策の動向による景気の下振れリスクがありますが、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復が続くことが期待されます。

建設業界においては、若年層の業界離れや高齢化による人手不足が顕在化しているものの、公共投資は政府による補正予算の効果もあり底堅く推移していくことが見込まれ、民間設備投資は堅調な企業収益などを背景に持ち直し傾向が続くことが期待されます。

このような状況のもと、昨年、策定した「2030ビジョン」および「中期経営計画（2024-2028）」の実現と数値目標の早期達成に向け、5つの基本戦略・主要施策をグループ一丸となって展開してまいります。

##### [2030ビジョン]

- ・2030年代前半数値目標：  
連結売上高 3,000億円・連結営業利益 200億円・ROE 8.0%

##### [中期経営計画（2024-2028）]

- ・2028年度数値目標：  
連結売上高 2,700億円・連結営業利益 135億円・ROE 6.0%以上

なお、「2030ビジョン」および「中期経営計画」策定時の想定から物価上昇分の適切な価格転嫁などによる受注環境が好転したことに加え、原価管理の徹底や工程調整、最適な人員配置などの生産性向上に向けた取り組みにより数値目標の早期達成が見込めることから、中期経営計画値の目標見直しを検討してまいります。

当社は、中期経営計画の実現と数値目標の達成に向け、創業以来の事業エリアである「東北・新潟」での事業のさらなる深化を前提として、4つの重点事業（「東北・新潟以外」「海外事業」「再エネ関連工事」「リニューアール工事」）の展開により事業拡大を加速してまいります。

具体的には、「東北・新潟」における屋内配線・空調管工事では、地元顧客とのさらなる信頼関係維持・強化に注力するとともに、引き続き大型工場・大型商業施設等の受注拡大や付帯する情報通信工事の受注に努め、電力インフラ設備工事では、今後、発注増加が予想される送配電設備の計画的な更新工事に向けた施工体制の強化や、基幹送電網の増強・整備工事の確実な受注確保のほか、受注拡大に向け、設計協力や技術的サポート、施工体制の早期構築をはかるとともに、生産性の向上による価格競争力の強化に努めてまいります。

また、「東北・新潟以外」においては、成長分野であるデータセンター工事や地域熱供給工事等の受注拡大を目指すとともに、引き続き、隣接営業エリアへの進出に取り組んでまいります。

「海外事業」においては、連結子会社SIGMA ENGINEERING JSCを中心に、大型ホテルや複合ビル、工場等の屋内配線・空調管工事および再生可能エネルギー関連工事の受注拡大のほか、政府開発援助（ODA）工事にも積極的に取り組んでまいります。

「再エネ関連工事」においては、東北各地において風力発電所の建設が多く計画されていることを踏まえ、早期情報収集による事業主への調査・設計協力など営業活動の強化に努めてまいります。

「リニューアール工事」においては、時間軸管理によるお客さまの設備更新ニーズを捉えた積極的な提案活動やCO<sub>2</sub>削減に向けた技術提案、2050年カーボンニュートラル実現に向けた提案活動の強化による受注拡大に取り組んでまいります。

さらに、本年4月に施工体制強化委員会を設置し、中長期的な施工体制のさらなる強化・充実に向けた施策を展開してまいります。

加えて、中期経営計画期間内のキャピタル・アロケーションに基づき、「事業投資」「設備投資」「人財投資」「IT・DX投資」などへの効果的な成長投資と株主還元を両立した経営資源の適切な配分により、企業価値の向上に努めてまいります。

次期（2026年3月期）における業績は次のように見込んでおります。

[連結業績見通し]

売上高	2,670億円	(前期比	3.8%増)
営業利益	167億円	(前期比	3.2%増)
経常利益	175億円	(前期比	1.1%増)
親会社株主に帰属 する当期純利益	122億円	(前期比	1.8%増)

[個別業績見通し]

売上高	2,390億円	(前期比	4.5%増)
営業利益	145億円	(前期比	4.1%増)
経常利益	160億円	(前期比	4.5%増)
当期純利益	115億円	(前期比	5.2%増)

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営上重要な施策として位置付けております。

将来に向けた事業展開・成長投資を考慮しながら、業績に応じ連結配当性向 40%以上を安定的に利益還元することを基本方針としております。

上記方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株当たり45円とさせていただきます。これにより、先に実施いたしました中間配当金 23円と合わせ、当期の1株当たりの年間配当金は 68円となります。

なお、次期の配当金につきましては、現時点の次期業績予想に基づき、年間配当金は 72円（中間 36円・期末 36円）とさせていただきます予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準での連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	33,911	33,770
受取手形・完成工事未収入金等	88,413	89,471
電子記録債権	8,486	6,445
リース債権及びリース投資資産	3,537	3,867
有価証券	10,978	16,190
未成工事支出金	1,120	1,066
材料貯蔵品	2,288	2,356
その他	4,973	2,206
貸倒引当金	△823	△1,038
流動資産合計	152,886	154,335
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	49,270	49,301
機械、運搬具及び工具器具備品	22,957	23,377
土地	20,030	20,512
その他	1,086	2,000
減価償却累計額	△45,063	△46,123
有形固定資産合計	48,281	49,067
無形固定資産		
のれん	3,333	2,915
その他	3,202	3,791
無形固定資産合計	6,536	6,707
投資その他の資産		
投資有価証券	11,957	11,102
退職給付に係る資産	4,438	5,412
繰延税金資産	6,577	6,071
その他	1,028	1,067
貸倒引当金	△227	△210
投資その他の資産合計	23,775	23,443
固定資産合計	78,592	79,218
資産合計	231,479	233,554

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	33,120	35,298
電子記録債務	16,673	9,924
短期借入金	2,431	3,536
未払法人税等	4,013	4,962
未成工事受入金	3,071	2,907
工事損失引当金	526	379
役員賞与引当金	82	81
その他	6,979	7,865
流動負債合計	66,898	64,954
固定負債		
長期借入金	4,490	4,700
再評価に係る繰延税金負債	1,279	1,310
役員退職慰労引当金	43	40
退職給付に係る負債	15,395	14,087
その他	965	746
固定負債合計	22,174	20,885
負債合計	89,073	85,840
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,885	7,849
利益剰余金	124,259	128,136
自己株式	△299	△281
株主資本合計	139,648	143,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	667	784
土地再評価差額金	△2,228	△2,255
為替換算調整勘定	1,184	1,258
退職給付に係る調整累計額	3,073	4,353
その他の包括利益累計額合計	2,697	4,142
非支配株主持分	60	63
純資産合計	142,406	147,713
負債純資産合計	231,479	233,554

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	243,171	257,204
売上原価	210,884	217,654
売上総利益	32,287	39,549
販売費及び一般管理費	21,763	23,364
営業利益	10,523	16,185
営業外収益		
受取利息	295	372
受取賃貸料	241	253
為替差益	488	194
その他	424	369
営業外収益合計	1,450	1,189
営業外費用		
支払利息	22	15
遊休資産諸費用	32	27
その他	34	29
営業外費用合計	89	72
経常利益	11,885	17,302
特別利益		
固定資産売却益	1	12
投資有価証券売却益	0	0
特別利益合計	2	13
特別損失		
固定資産売却損	20	0
減損損失	63	3
固定資産除却損	58	17
固定資産撤去費	44	33
特別損失合計	187	54
税金等調整前当期純利益	11,700	17,261
法人税、住民税及び事業税	4,604	5,480
法人税等調整額	△420	△206
法人税等合計	4,183	5,273
当期純利益	7,516	11,987
非支配株主に帰属する当期純利益	6	4
親会社株主に帰属する当期純利益	7,510	11,982

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	7,516	11,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	437	117
土地再評価差額金	—	△37
為替換算調整勘定	346	74
退職給付に係る調整額	1,570	1,280
その他の包括利益合計	2,354	1,433
包括利益	9,871	13,421
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,864	13,416
非支配株主に係る包括利益	6	4

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,803	7,864	118,713	△333	134,047
当期変動額					
剰余金の配当			△2,005		△2,005
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,510		7,510
土地再評価差額金の取崩			41		41
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		20		34	54
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本剰余 金への振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	20	5,546	33	5,600
当期末残高	7,803	7,885	124,259	△299	139,648

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	230	△2,186	838	1,502	384	55	134,488
当期変動額							
剰余金の配当							△2,005
親会社株主に帰属する 当期純利益							7,510
土地再評価差額金の取崩							41
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							54
自己株式の消却							—
利益剰余金から資本剰余 金への振替							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	437	△41	346	1,570	2,312	4	2,317
当期変動額合計	437	△41	346	1,570	2,312	4	7,917
当期末残高	667	△2,228	1,184	3,073	2,697	60	142,406

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,803	7,885	124,259	△299	139,648
当期変動額					
剰余金の配当			△3,655		△3,655
親会社株主に帰属する 当期純利益			11,982		11,982
土地再評価差額金の取崩			△11		△11
自己株式の取得				△4,511	△4,511
自己株式の処分		36		19	55
自己株式の消却		△4,510		4,510	—
利益剰余金から資本剰余 金への振替		4,438	△4,438		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△35	3,877	18	3,860
当期末残高	7,803	7,849	128,136	△281	143,508

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	667	△2,228	1,184	3,073	2,697	60	142,406
当期変動額							
剰余金の配当							△3,655
親会社株主に帰属する 当期純利益							11,982
土地再評価差額金の取崩							△11
自己株式の取得							△4,511
自己株式の処分							55
自己株式の消却							—
利益剰余金から資本剰余 金への振替							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	117	△26	74	1,280	1,444	2	1,447
当期変動額合計	117	△26	74	1,280	1,444	2	5,307
当期末残高	784	△2,255	1,258	4,353	4,142	63	147,713

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	11,700	17,261
減価償却費	4,507	4,474
減損損失	63	3
有形固定資産除却損	58	17
のれん償却額	388	353
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	487	153
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△150	△359
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	369	△147
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△18	—
受取利息及び受取配当金	△354	△441
支払利息	22	15
為替差損益 (△は益)	△486	△213
有形固定資産売却損益 (△は益)	18	△12
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,926	210
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△41	52
立替金の増減額 (△は増加)	△1,464	2,696
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,234	△4,334
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△503	△167
未払消費税等の増減額 (△は減少)	693	△723
その他	△236	390
小計	11,359	19,227
利息及び配当金の受取額	359	439
利息の支払額	△24	△14
法人税等の支払額	△3,896	△4,573
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>7,798</b>	<b>15,078</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△347	△2,754
定期預金の払戻による収入	370	564
預け金の預入による支出	△25,457	—
預け金の払戻による収入	35,747	—
有価証券の取得による支出	—	△698
有価証券の売却及び償還による収入	—	500
有形固定資産の取得による支出	△6,093	△4,001
有形固定資産の売却による収入	61	165
無形固定資産の取得による支出	△632	△1,373
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却及び償還による収入	32	1,004
長期貸付金の回収による収入	42	37
長期預け金の払戻による収入	1,600	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得に対する前期末払分の支払による支出	△360	△20
その他	△640	776
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,318</b>	<b>△5,803</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,017	1,047
リース債務の返済による支出	△21	△15
長期借入れによる収入	2,400	2,700
長期借入金の返済による支出	△2,723	△2,411
自己株式の取得による支出	△0	△4,511
配当金の支払額	△2,003	△3,643
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,368	△6,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	323	△155
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,071	2,282
現金及び現金同等物の期首残高	36,334	45,406
現金及び現金同等物の期末残高	45,406	47,688

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 16社

すべての子会社を連結の範囲に含めております。

連結子会社の名称

株トークス・株ニューリース・株ユートス・株ユアテックサービス・株ユアテック宮城サービス

株テクス福島・グリーンリサイクル株・株アクアクララ東北・株ユアソーラー富谷

株ユアソーラー保原・株ユアテック配電テクノ・株ユアテック関東サービス・株ユアソーラー蔵王

空調企業株・YURTEC VIETNAM CO., LTD. ・SIGMA ENGINEERING JSC

(セグメント情報)

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、売上集計区分から事業セグメントを決定し、さらに売上高、利益または損失もしくは資産の重要性が高いものを報告セグメントとしております。

当社グループは、設備工事、リース、警備、不動産管理、製造・販売、廃棄物処理および電力販売の事業を営んでおり、「設備工事業」を報告セグメントとしております。

「設備工事業」は、電気、通信、土木、建築および空調管工事、その他設備工事全般に関する事業を行っております。

②報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	設備工事業				
売上高					
外部顧客への売上高	239,963	3,208	243,171	—	243,171
セグメント間の内部売上高 または振替高	269	11,523	11,793	△11,793	—
計	240,233	14,731	254,965	△11,793	243,171
セグメント利益	9,983	641	10,624	△100	10,523
セグメント資産	217,985	21,415	239,401	△7,922	231,479
その他の項目					
減価償却費(注) 4	3,047	1,470	4,517	△10	4,507
のれんの償却額	372	16	388	—	388
有形固定資産および無形固定 資産の増加額(注) 4	4,411	1,781	6,192	△20	6,172

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、警備業、不動産業、製造業、廃棄物処理業および電気事業を含んでおります。

2 セグメント利益、セグメント資産およびその他の項目の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 減価償却費、有形固定資産および無形固定資産の増加額には、長期前払費用とその償却額が含まれておりません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	設備工事業				
売上高					
外部顧客への売上高	254,052	3,151	257,204	—	257,204
セグメント間の内部売上高 または振替高	133	12,458	12,592	△12,592	—
計	254,185	15,610	269,796	△12,592	257,204
セグメント利益	15,381	875	16,257	△72	16,185
セグメント資産	221,000	22,370	243,370	△9,816	233,554
その他の項目					
減価償却費(注) 4	3,082	1,403	4,485	△11	4,474
のれんの償却額	337	16	353	—	353
有形固定資産および無形固定 資産の増加額(注) 4	5,691	246	5,937	△11	5,926

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、警備業、不動産業、製造業、廃棄物処理業および電気事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益、セグメント資産およびその他の項目の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
- 4 減価償却費、有形固定資産および無形固定資産の増加額には、長期前払費用とその償却額が含まれておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,986.45円	2,150.42円
1株当たり当期純利益	104.83円	169.92円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	142,406	147,713
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	60	63
(うち非支配株主持分)(百万円)	(60)	(63)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	142,345	147,650
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	71,658	68,661

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,510	11,982
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,510	11,982
普通株式の期中平均株式数(千株)	71,638	70,518

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	21,942	20,706
受取手形	1,530	624
電子記録債権	8,450	6,411
完成工事未収入金	76,743	73,614
有価証券	10,978	15,990
未成工事支出金	901	816
関係会社短期貸付金	7,059	9,420
その他	6,239	3,691
貸倒引当金	△15	△8
流動資産合計	133,831	131,266
固定資産		
有形固定資産		
建物	40,642	40,740
減価償却累計額	△23,829	△24,478
建物（純額）	16,812	16,262
構築物	5,126	5,101
減価償却累計額	△3,693	△3,802
構築物（純額）	1,432	1,299
機械及び装置	3,045	3,096
減価償却累計額	△2,867	△2,910
機械及び装置（純額）	177	185
車両運搬具	91	91
減価償却累計額	△91	△91
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	5,846	5,986
減価償却累計額	△4,947	△5,206
工具、器具及び備品（純額）	898	779
土地	16,941	17,227
リース資産	5,283	5,512
減価償却累計額	△2,472	△2,487
リース資産（純額）	2,811	3,024
建設仮勘定	167	1,057
有形固定資産合計	39,242	39,837
無形固定資産	1,740	2,247

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	11,939	11,083
関係会社株式	8,103	7,989
長期貸付金	51	81
関係会社長期貸付金	330	274
破産更生債権等	8	25
長期前払費用	52	31
繰延税金資産	7,253	7,331
その他	1,973	2,412
貸倒引当金	△147	△159
投資その他の資産合計	29,567	29,070
固定資産合計	70,550	71,155
資産合計	204,381	202,422
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,989	1,256
電子記録債務	16,673	9,924
工事未払金	29,239	31,194
リース債務	813	858
未払法人税等	3,654	4,195
未成工事受入金	2,591	2,384
工事損失引当金	489	361
役員賞与引当金	35	32
その他	4,844	5,169
流動負債合計	60,329	55,377
固定負債		
リース債務	2,534	2,753
再評価に係る繰延税金負債	1,279	1,310
退職給付引当金	16,041	16,080
その他	584	392
固定負債合計	20,440	20,537
負債合計	80,769	75,914

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金		
資本準備金	7,812	7,812
その他資本剰余金	35	—
資本剰余金合計	7,847	7,812
利益剰余金		
利益準備金	1,088	1,088
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	202	199
別途積立金	100,100	100,100
繰越利益剰余金	8,433	11,257
利益剰余金合計	109,824	112,645
自己株式	△299	△281
株主資本合計	125,176	127,980
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	664	782
土地再評価差額金	△2,228	△2,255
評価・換算差額等合計	△1,564	△1,473
純資産合計	123,612	126,507
負債純資産合計	204,381	202,422

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
完成工事高	222,098	228,759
売上高合計	222,098	228,759
売上原価		
完成工事原価	193,744	194,558
売上原価合計	193,744	194,558
売上総利益	28,354	34,201
販売費及び一般管理費	18,529	20,278
営業利益	9,824	13,923
営業外収益		
受取利息	93	98
有価証券利息	209	326
受取配当金	625	549
受取賃貸料	351	361
為替差益	354	—
その他	268	244
営業外収益合計	1,903	1,581
営業外費用		
支払利息	151	141
遊休資産諸費用	36	30
その他	27	21
営業外費用合計	214	194
経常利益	11,513	15,310
特別利益		
固定資産売却益	1	12
投資有価証券売却益	0	0
特別利益合計	2	13
特別損失		
固定資産売却損	20	—
関係会社出資金評価損	463	—
固定資産撤去費	62	49
その他	128	14
特別損失合計	675	64
税引前当期純利益	10,840	15,259
法人税、住民税及び事業税	3,935	4,450
法人税等調整額	△475	△117
法人税等合計	3,460	4,332
当期純利益	7,380	10,926

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	7,803	7,812	14	7,827	1,088	205	94,800	8,314	104,408	△333	119,705
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の取崩						△2		2	—		—
別途積立金の積立							5,300	△5,300	—		—
剰余金の配当								△2,005	△2,005		△2,005
当期純利益								7,380	7,380		7,380
土地再評価差額金の取崩								41	41		41
自己株式の取得										△0	△0
自己株式の処分			20	20						34	54
自己株式の消却											—
利益剰余金から資本剰余金への振替											—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)											
当期変動額合計	—	—	20	20	—	△2	5,300	119	5,416	33	5,471
当期末残高	7,803	7,812	35	7,847	1,088	202	100,100	8,433	109,824	△299	125,176

	評価・換算差額等			純資産合計
	其他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	230	△2,186	△1,956	117,748
当期変動額				
固定資産圧縮積立金の取崩				—
別途積立金の積立				—
剰余金の配当				△2,005
当期純利益				7,380
土地再評価差額金の取崩				41
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				54
自己株式の消却				—
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	433	△41	392	392
当期変動額合計	433	△41	392	5,863
当期末残高	664	△2,228	△1,564	123,612

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	7,803	7,812	35	7,847	1,088	202	100,100	8,433	109,824	△299	125,176
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の取崩						△2		2	—		—
別途積立金の積立									—		—
剰余金の配当								△3,655	△3,655		△3,655
当期純利益								10,926	10,926		10,926
土地再評価差額金の取崩								△11	△11		△11
自己株式の取得										△4,511	△4,511
自己株式の処分			36	36						19	55
自己株式の消却			△4,510	△4,510						4,510	—
利益剰余金から資本剰余金への振替			4,438	4,438				△4,438	△4,438		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)											
当期変動額合計	—	—	△35	△35	—	△2	—	2,823	2,821	18	2,803
当期末残高	7,803	7,812	—	7,812	1,088	199	100,100	11,257	112,645	△281	127,980

	評価・換算差額等			純資産合計
	其他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	664	△2,228	△1,564	123,612
当期変動額				
固定資産圧縮積立金の取崩				—
別途積立金の積立				—
剰余金の配当				△3,655
当期純利益				10,926
土地再評価差額金の取崩				△11
自己株式の取得				△4,511
自己株式の処分				55
自己株式の消却				—
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	117	△26	91	91
当期変動額合計	117	△26	91	2,895
当期末残高	782	△2,255	△1,473	126,507

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。